

今日は、全校生徒が登校し、各学級でも全員がそろっての生活が始まる、令和2年度の本格的なスタートの日です。

先週までの分散登校中の素晴らしさで、これからも続けてほしいと強く願っていることを話します。

6月1日に、学校が再開されてからの、自分の気持ちと行動を振り返ってみてください。

1年生の皆さんは小学校6年生の時と比べて、2・3年生の皆さんは、去年の自分と比べて、この2週間はどうかだったでしょうか。落ち着いた生活、前向きに授業に向かう姿、感染予防でやるべきことはしっかりやるなど、本当によくできていました。特に、3年生の皆さんは、今の姿勢が自分の進路実現につながると、自信をもってください。

「しっかりやるぞ！」という気持ちの表れが、分散登校中の皆さんの姿でした。皆さんには、思ったこと、目標にもったことを実行する力があります。

目標は、「こんなことができたらいいな」「できるようになりたいな」と漠然としたものかも知れません。「ノートはちゃんととる」とか「一日に1回は発表する」とか、人と比べたら小さなことであったり、あたりまえのことかも知れません。

小さなことであっても自分の目標をもつこと、今の自分から一步でも半歩でも前に進もうとする気持ちを持つことは、自分を成長させる第1歩です。漠然としたことが、勉強でも係活動でも部活動でも、「〇〇をできるようにする」と、具体的な目標をもてると更に力強いものになります。

入学式・始業式で、向上心をもって、主体的に行動できる皆さんであってほしいと話しました。

「思いが行動を変え、行動が結果を変える」と信じています。

これからの学校生活は、今までの2倍の人たちと生活をします。人が多く集まるので、トラブルがあるかも知れませんが、いじめは絶対に許されることではありません。自分がされて嫌なことは人にしないということは皆さんも知っていることです。加えてこれはよくないということに気づくことも大切な力です。

いじめのない中央中でなければいけません。辛い思いや解決できないことがあるかも知れません。そういう時は、決して一人で抱え込まずに、どの先生でもいいので相談をしてください。先生たちは、すぐに解決ができるよう行動をすることを約束します。

私たちは、コロナウイルス感染予防のために、今までとは違う生活を送ってきました。忘れていけないことは、コロナウイルス感染症が終息し「もう大丈夫！」ではないことです。段階的に緩くはなっていくでしょうが、感染予防としてやらなければいけないことは続きます。また、学校行事では、体育祭や合唱発表会のように、仲間と高め合う活動もできません。部活動も段階的な再開になります。今後も、予定変更があると思っています。

色々な制約がある学校生活ですが、今日から組織作りも本格的に始まります。色々なことに挑戦し、授業や仲間との生活を充実させ、自分を高められる1年にしてほしいです。先生たちも精一杯頑張ります。